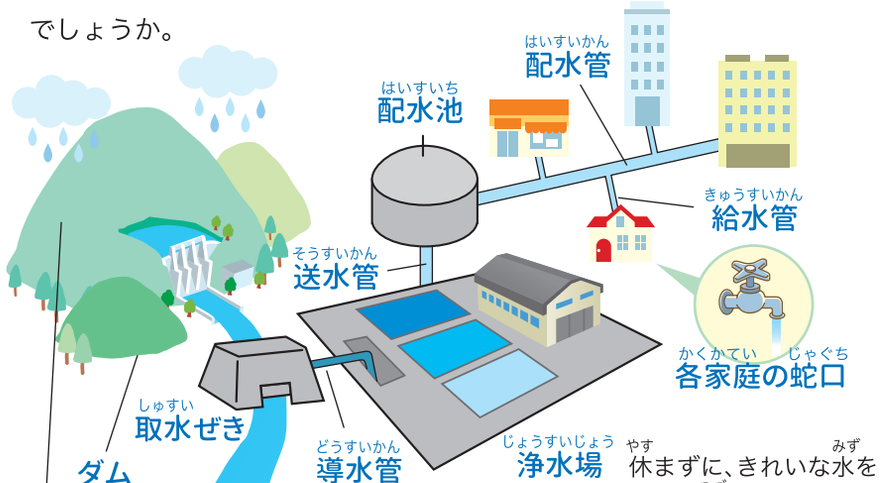
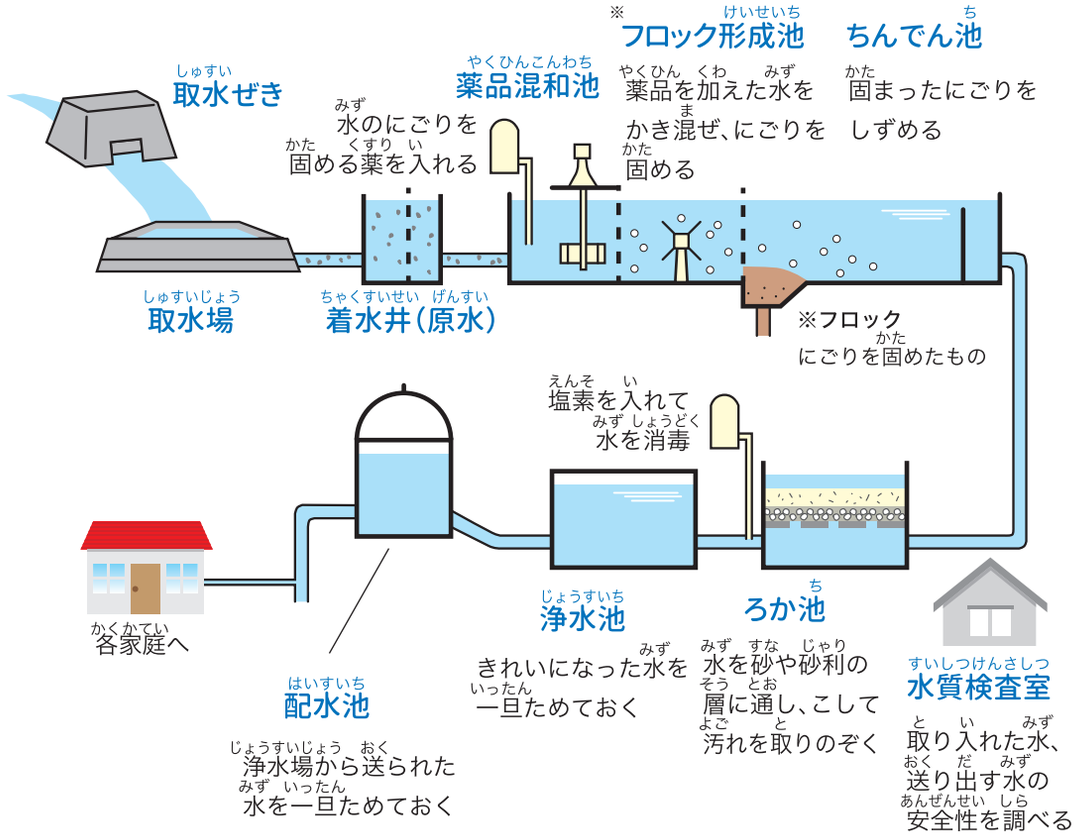
すたぺんドリル　生活の中の水 1

水道水ができるまで

水道の蛇口からは、いつでもきれいな水が出てきます。この水道は**上水道**とよばれますが、どのようにできて、どこから来ているのでしょうか。



水道水のもとになる水の多くは、川や川をせき止めて作られた**ダム**から取られています。上流にある**水源の森林**は、木の根で土や砂をおさえ、水をたくわえています。取水ぜきから取られた水は、**浄水場**で汚れを取りのぞかれます。浄水場できれいになった水は配水池に一旦ためられ、配水管から給水管を通って、各家庭の蛇口へと運ばれます。

浄水場のしくみ

浄水場には、プールのような池がたくさん並んでいて、きれいな水をつくるしくみがあります。まず、川などから取った水は**薬品混和池・フロック形成池・ちんでん池**で大きなゴミが取りのぞかれ、**ろか池**に送られて小さなゴミが除去されます。最後に**浄水池**で塩素消毒をして、安心して飲めるきれいな水がつくられています。